

第11回 TRIAC セミナーのご案内

第11回 TRIAC セミナーを以下の要領で開催致します。奮って御参加下さい。

高エネルギー加速器研究機構
素粒子原子核研究所物理第四研究系
宮武 宇也 (029-284-3828)

講演題目 超新星爆発における r プロセスと r p プロセス II
講演者 和南城 伸也 氏 (東大理)
日時 2008 年 7 月 2 日 (水) 13:30 ~ 15:00
場所 日本原子力研究開発機構
研究 1 棟 第 5 会議室

講演要旨

鉄より重い元素（金、銀、プラチナ、ウランなど）が宇宙のどこでつくられているかは、その合成過程である r プロセスが提唱されてから実に 50 年来の問題となっている。本セミナーでは、前回の講演の内容に引き続き、超新星爆発における r プロセス研究の現状と、原子核データの不定性が r プロセスに及ぼす影響について述べる。さらに、最近発見された新しい元素合成プロセスである「ニュートリノ p プロセス」（ニュートリノ風における r p プロセス）についても紹介する。

* 講演は日本語で行なわれます。

連絡先

高エネルギー加速器研究機構 東海キャンパス
今井 伸明 (nobuaki.imai@kek.jp)
TEL/FAX:029-284-4863/4868